



ボーイズリーグ

(公財)日本少年野球連盟 三重県支部

神宮奉納 第33回日本少年野球小学生三重県大会



【写真提供:神宮司庁】

とき 令和6年8月31日(土) 9月1日(日) 28日(土) 予備日 29日(日)

ところ ダイムスタジアム伊勢(伊勢市倉田山公園野球場)
県営大仏山公園野球場

主催/公益財団法人 日本少年野球連盟 三重県支部

協賛/ゼット株式会社 球友堂スポーツ 株式会社ぎゅーとら
株式会社共同写真企画中部支店

後援/神宮司廳 伊勢市 伊勢市教育委員会 伊勢商工会議所 中日新聞社
伊勢旅館組合 二見旅館組合 他



公益財団法人 日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

中日本ブロック

野 球 を し な が ら
団 結 ・ 友 愛 ・ 規 律 ・ 勇 気 ・ 忍 耐
を 身 に つ け よ う

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 惣田敏和

[本部] 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階

TEL (06) 6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ



《大会役員》

大会会長	三林隆道	(大会顧問)連盟	
		名誉会長	藤田英輝
		連盟会長	惣田敏和
(大会各委員)		連盟副会長	工藤真一
大会委員長	大橋甚	連盟専務理事	大富肇
大会副委員長	堀田健二	連盟常務理事	岡陽一
大会副委員長	山本一利	〃	飯田研二
大会事務局長	中山貴資	〃	吉岡正人
大会運営委員	尾上智也	特別相談役	堀内健
〃	新井勝彦	(大会相談役)	
〃	西村文雄	中日本ブロック長	松本行弘
〃	松島誠	連盟理事	伊藤裕章
〃	岩本宗幸	〃	榊原隆宏
〃	石橋正弘	理事待遇	杉浦真一
〃	溝口公二	〃	松尾勝
〃	松本栄次	〃	藤本善一
〃	阪本剛	〃	伊藤大輔
〃	寺田直純	〃	坂野晃嗣
		〃	星野忠啓
		相談役	出口紀幸
		〃	山下直樹
(審判員)		(参与)	
大会審判長	中川昭	愛知県東支部長	富田敏正
三重県支部審判部	一同	愛知県中央支部長	東亜行
		愛知県西支部長	渡会武則
		岐阜県支部長	澤田和尚

神宮奉納 第33回 日本少年野球 小学生 三重県大会 大会規定

- 1、 チームの登録選手は9名以上25名以内とする。
- 2、 出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済の者に限る。
- 3、 審査証は当年度発行のものとする。
- 4、 登録選手および登録された代表若しくはチーム責任者、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることが出来る。但し、各種登録証(代表若しくはチーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していないものは、いかなる場合でもベンチには入れないが監督、コーチは試合開始までに間に合った場合は、審査のうえベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間に合った場合は、審査のうえその時点でベンチ入りを認める。
- 5、 チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 6、 組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 7、 監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 8、 試合開始時刻 60 分前までに試合球場に到着し、直ちにオーダー表 5 部、投球数記録表 3 部を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
- 9、 オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
- 10、 試合予定開始時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
- 11、 試合方式など
 - (1) 各試合は 6 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から 1 時間 40 分(決勝戦は 2 時間)を超えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。
試合成立前に上記の理由により試合続行が不可能となった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2) 4 回以降 7 点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 6 回終了後、同点の場合延長戦に入るが、延長 7 回(決勝戦は 9 回)あるいは試合開始から 1 時間 40 分(決勝戦は 2 時間)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。
(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 12、 (1) 投手は、投球数制限を採用する。 ※詳細は別紙投球数制限資料参照
- 13、 (1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
(2) 守備側の投手に対する支持、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
(3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
(4) 指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
- 14、 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することができない。ただし、新しいイニング入れば、再び投手として登板することができる。
- 15、 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
- 16、 監督またはコーチが投手に指示などをするときは、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 17、 2塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 18、 ボール回しをするときは一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 19、 投手は走者をアウトにする意思がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度でも繰り返す行為は、試合のスピーディな進行の妨げになるため禁止とする。
- 20、 小学生の部は、攻撃側チームの監督、コーチに限りコーチボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合、必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
- 21、 各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具[マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、フェールカップ(一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く)]2組を揃えること。
- 22、 ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 23、 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 24、 グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 25、 ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 26、 光化学スモッグ発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 27、 試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

- 28、 守備側チームカントクが故意四球とする意思を球審に対して、打者が一塁を与えられた時には、故意四球が記録される。
- 29、 その他の規定は連盟の規定に順ずるものとする。
- 30、 熱中症対策として2回裏終了時と4回裏終了時の合計2回10分間ずつ「クーリングタイム」を実施します。「クーリングタイム」中は時間をとめ、選手は素振りやキャッチボール等は禁止する。10分間と定めますが、ゲームの進行状況により球場責任者の判断で時間の変更がある場合がある。

参考 野球規則7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その際はその際の両チームの総得点により決する。

【注】 我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうちまたはうらの攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

〈タイブレーク実施規則〉

(1) 特別規則

(イ) 小学生の部は延長7回あるいは試合開始から1時間40分を超えて(いずれか早い方)、決勝戦は9回あるいは2時間00分を超えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。

(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。

(ニ) この場合の代打および代走は認められる。

(2) チームおよび個人記録 チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

(イ) 投手記録

- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない
- ・無安打、無得点試合は認める。

(ロ) 打撃成績

- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁死、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。

〈投球数制限について〉小学部(レギュラーの部)

小学部のレギュラー及び、ジュニアの試合での登板は以下の通り制限する。

- ① 1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。
3連投(連続する3日間)は禁止とする。
- ② 大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。
制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
3連投させたい場合の1日目及び2日目の40球以上はカウントされる
- ④ ボークは投球数にしない。
- ⑤ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

※小学部共通事項

1. ダブルヘッダーの場合で、2試合に登板した時は連続2日間投球した事とし、翌日は登板できない。

(ダブルヘッダーの登板は可/3連投は不可)また、1試合のみ登板した場合は、1日の投球とする。

2. 小学部に於いては投手から捕手の制限は設けないが、指導者は十分考慮すること。

- ・野球用品は、すべて連盟指定業者のものを使用することが義務付けられています。
- ・試合終了後のグラウンド整備は、両チームの選手が共同で実施すること。

ウイルス感染予防ガイドライン

1. 出場チームの遵守事項

(1)検温

- ①開会式3日前～大会参加期間中はチームの参加者全員が検温を実施し体調管理をチームで行うこと
- ②参加者名簿は感染者等が出た場合等に提出できる体制をチームで確立すること
※名簿の提出は不要。大会中に感染拡大等により名簿の提出を求めることがある

(2)消毒・換気等

- ①チームで消毒液等を備え、食事前等に手指消毒を徹底すること
- ②バス及び自家用車等での移動や宿舎内は換気をこまめに行うこと
- ③マスク着用は義務付けないが、感染が疑われる場合等はチームとしてマスク着用について適宜判断すること

(3)発熱者等の発生時

- ①発熱者が出た場合は、発熱者を隔離、ウイルス検査等、医師の診察を受けること
- ②発熱者と宿舎での同室、接触が特に密な選手等は、マスク着用で他の選手・チーム関係者と接触を少なくし、大会に参加すること
- ③発熱者が陰性の場合、上記②を解除できる

(4)チーム責任者について

- ①チーム責任者(基本は代表、または副代表等)は、感染対策をはじめチームの行動の全責任を負い、大会期間中は、連盟規約や各種決定事項の遵守を徹底すること
- ②大会期間中のチーム責任者の氏名及び連絡先を事前に連盟本部に報告すること

2. 大会・試合に関する遵守事項

(1)集合時

- ①試合に際し、チームは試合開始1時間前を目途に球場に到着すること
- ②本部等のチームの全体挨拶は行わず、チーム責任者が到着した旨を本部に伝える
- ③チーム責任者は到着時、役員・選手登録名簿、オーダー表、直前大会・練習試合投球状況報告書(初日の2試合目以降は投手投球数記録表(正)1枚、(副)3枚を球場責任者に提出すること

(2)審査について

- ①球場責任者は、提出された役員・選手登録名簿、オーダー表と照合し、審査を開始する
- ②大会審査はチーム責任者立会の下、道具審査を行いチーム責任者及び指導者等、選手は規定に基づき整球場責任者等の役員が上記①で確認した役員・選手登録名簿により行う
- ③審査の際に選手は氏名・生年月日を発声し、資格証を審査者に見えるように提示する

3. その他

(1)球場スタンド・応援等

- ①スタンドにおいても、一定のソーシャルディスタンスを意識すること
- ②できるだけ、他チームの関係者と接触しないようにすること
- ③スタンド等観戦時に保護者等は、節度ある応援とすること・鳴り物は使用しない。
ナイスプレーは拍手で賞賛する。メガホンは使用可
(ただしメガホンを通しての声出しは禁止)(球場のマナーに従う事)
- ④試合終了後は、応援チームでスタンドの清掃を行うこと

(2)その他

- ①感染状況により、2類時のガイドラインに準ずる取り扱いとなる場合がある
- ②この場合は、連盟本部から改めて臨時のガイドラインを発する
- ③その他、大会期間中に疑義等があれば連盟本部に支部長を通じて照会すること以上

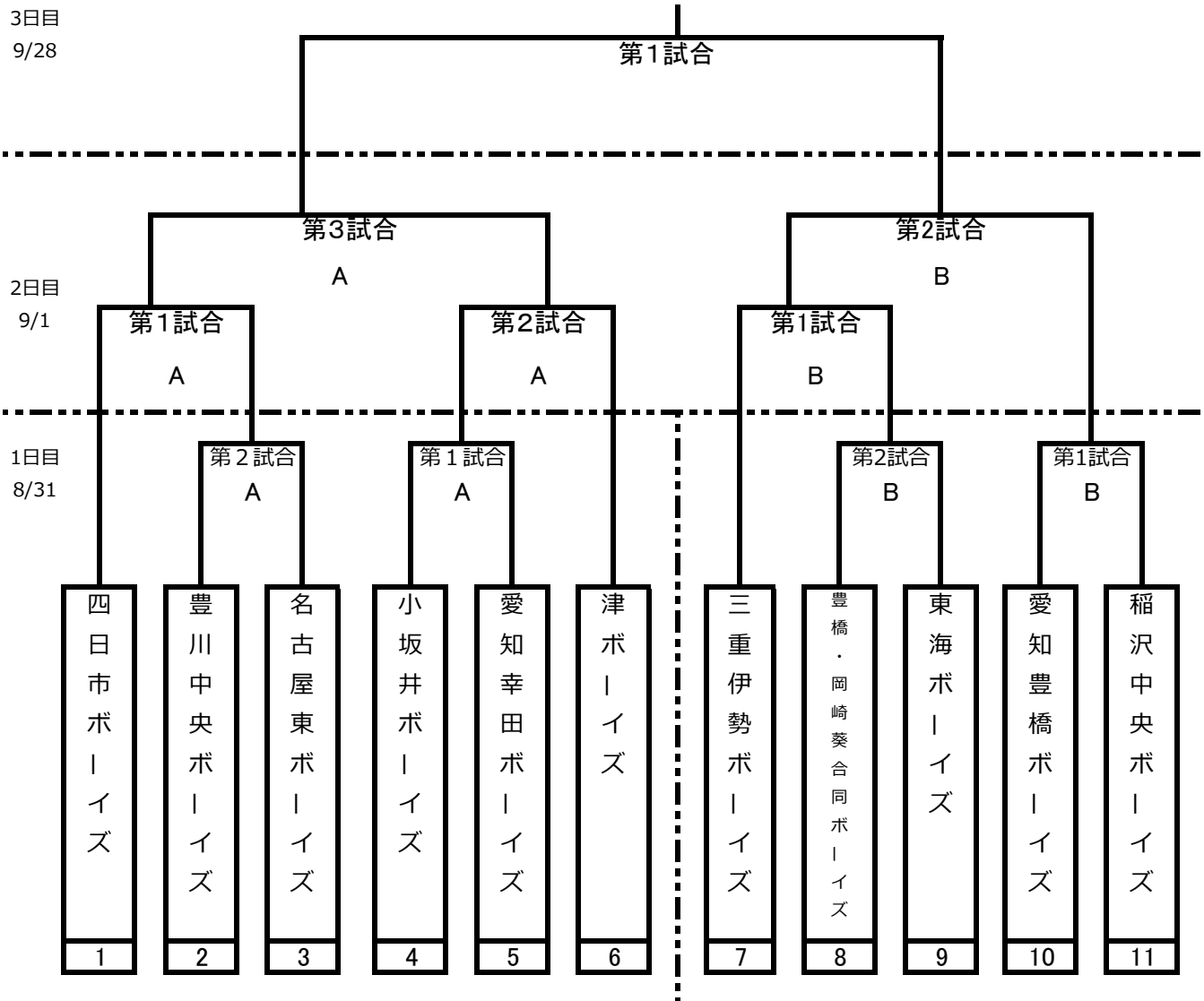
2024年7月7日

撮影とSNS投稿の注意事項

本大会の試合に参加する当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定されるような方法で撮影されないようにお願いします。また、試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、これらの無断公表とならないようにお願いします。



神宮奉納 第33回 日本少年野球小学生三重大会



8月 31 日 (土)	第 1 試合	第 2 試合
(A) 大仏山球場	8 : 3 0	1 0 : 4 0
(B) ダイムスタジアム伊勢	8 : 3 0	1 0 : 4 0

9月 1 日 (日)	第 1 試合	第 2 試合	第 3 試合
(A) 南伊勢球場	9 : 0 0	1 1 : 1 5	1 3 : 4 5
(B) 朝熊球場	9 : 0 0	1 1 : 1 5	

9月 28 日 (土)	決 勝
	第 1 試合
(C) 朝熊球場	9 : 3 0

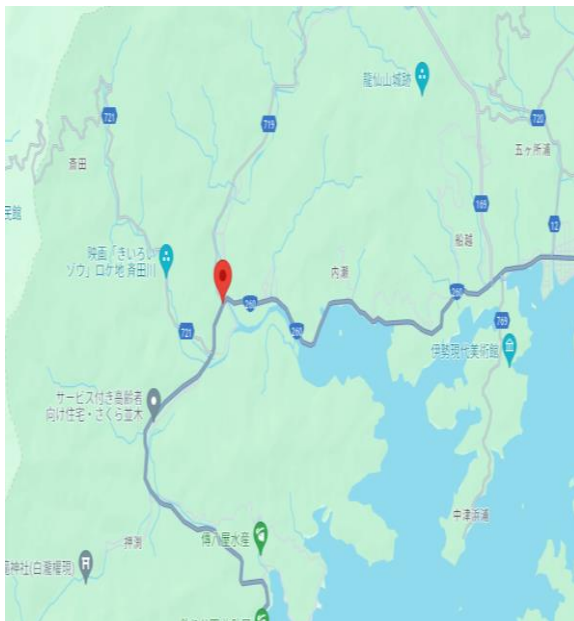


神宮奉納 第33回 日本少年野球小学生三重大会

ダイムスタジアム伊勢・県営大仏山公園野球場



南伊勢総合グランド・朝熊山麓公園ソフトボール場



神宮奉納 第33回日本少年野球小学生三重県大会

【 球場担当一覧 】

【大会初日 8月31日】

球場	球場責任者	アナウンス 球場担当	試合	開始時間	対戦相手		
大仏山球場	中山貴資代表 (津)	アナウンス部 (荒巻さん) 津B	A-1	8:30	小坂井ボーイズ	VS	愛知幸田ボーイズ
			A-2	10:40	豊川中央ボーイズ	VS	名古屋東ボーイズ
ダイムスタジアム伊勢	大橋 甚代表 (三重伊勢)	アナウンス部 (竹川さん) 三重伊勢B	B-1	8:30	愛知豊橋ボーイズ	VS	稲沢中央ボーイズ
			B-2	10:40	豊橋・岡崎葵合同ボーイズ	VS	東海ボーイズ

* 帯同審判を各チームお願いいたします

【大会2日目 9月1日】

球場	球場責任者	アナウンス 球場担当	試合	開始時間	対戦相手		
南伊勢球場	中山貴資代表 (津)	アナウンス部 (山下さん) 四日市B	A-1	9:00	四日市ボーイズ	VS	A-2勝者
			A-2	11:15	A-1勝者	VS	津ボーイズ
			A-3	13:45	A-1勝者	VS	A-2勝者
朝熊球場	大橋 甚代表 (三重伊勢)	アナウンス部 (小原さん) 三重伊勢B	A-1	9:00	三重伊勢ボーイズ	VS	B-2勝者
			A-2	11:15	B-1勝者	VS	1日目のB-1勝者

* 帯同審判を各チームお願いいたします

【大会3日目 9月28日】

球場	球場責任者	アナウンス 球場担当	試合	開始時間	対戦相手		
ダイムスタジアム伊勢	大橋 甚代表 (三重伊勢)	アナウンス部 (小原さん) 三重伊勢B	A-1	9:00	A勝者	VS	B勝者

* 常任審判をお願いいたします



1 四日市ボーイズ

代表	堀田 健二	
監督	瀬河 博	
コーチ	菊地 潤	
マネージャー	浅野 允希	

主将	2	藤井 大輔	6年
2	1	太田 陽翔	6年
3	3	金谷 稜也	6年
4	4	山野 龍之介	6年
5	16	河村 煌聖	5年
6	17	金谷 紘希	5年
7	18	早坂 蓮央	5年
8	19	小林 幸大郎	5年
9	26	橘 歩汰	4年
10	27	小寺 七翔	4年
11	28	池上 莉玖	4年
12	36	有竹 蒼太郎	3年
13	37	榊原 竜真	3年
14	43	小寺 朝陽	2年
15	44	佐藤 陸橙	2年
16	51	清水 翔梧	1年
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

2 豊川中央ボーイズ

代表	牧野 寛央	
監督	竹内 洵太	
コーチ	内田 学良	
マネージャー	朝倉 義博	

主将	1	齋藤 心羽	6年
2	3	武馬 陽希	4年
3	4	加藤 梓真	5年
4	5	谷口 翔唯	3年
5	6	齋藤 悠人	1年
6	7	齋藤 壮太	4年
7	8	朝倉 健心	5年
8	9	平手 九	6年
9	14	内田 隼人	1年
10	18	小島 大基	4年
11	19	木本 翔太	6年
12	21	竹内 一平	1年
13	22	鈴木 直音	6年
14	24	長坂 成悠	5年
15	33	朝倉 菜月	3年
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

3 名古屋東ボーイズ

代表	清水 英史	
監督	長尾 文博	
コーチ	石川 雄一	
マネージャー	岡本 清美	

主将	5	橋本 陣之右	6年
2	1	岡本 蒼生	3年
3	2	石川 凌久	6年
4	7	橋本 文太郎	2年
5	8	葛西 新	6年
6	9	鶴飼 惇生	6年
7	10	葛西 隼	3年
8	17	大竹 敦貴	6年
9	21	福永 皓天	5年
10	51	笠原 帆高	6年
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

4 小坂井ボーイズ

代表	星野 直之	
監督	中川 和彦	
コーチ	鈴木 康弘	
マネージャー	洪川 裕史	

主将	9	金子 泰士	6年
2	1	中野 志玲	4年
3	4	岩田 健志	5年
4	5	洪川 皆叶	3年
5	6	岩田 清志	3年
6	6	縦山 宗一郎	3年
7	8	石川 竜大	4年
8	10	小澤 侑史	4年
9	15	酒井 暖稀	4年
10	16	平江 蒼志	6年
11	17	宇井 璃空	4年
12	17	野村 真翔	3年
13	18	尾崎 一心	4年
14	19	中根 清遙	4年
15	22	小久保 和真	4年
16	25	山口 成稀	6年
17	28	別所 凜空	6年
18	33	岩永 武琉	4年
19	44	大林 煌琉	3年
20	77	堤 桃那	4年
21			
22			
23			
24			
25			

5 愛知幸田ボーイズ

代表	渡邊 誠	
監督	和久田 博文	
コーチ	宮田 純一	
マネージャー	長谷川 豊	

主将	17	長谷川 康介	6年
2	0	渡邊 大賀	5年
3	2	高橋 星哉	4年
4	3	村田 晴琉	4年
5	4	宇野 颯一	4年
6	5	足立 奏斗	5年
7	8	河合 紡	6年
8	9	山本 一葉	6年
9	10	原 涼雅	5年
10	11	多嘉良 颯	4年
11	12	内川 恭佑	5年
12	16	竹内 博登	5年
13	18	吉見 颯真	5年
14	42	廣瀬 陽翔	6年
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

6 津ボーイズ

代表	中山 貴資	
監督	前出 知也	
コーチ	寺西 雅和	
マネージャー	足坂 巨次	

主将	23	栗田 淳平	6年
2	1	矢田 敦希	4年
3	2	井谷 壘	6年
4	5	菊山 航希	4年
5	6	菊山 大輝	4年
6	7	川瀬 大陽	6年
7	8	武藤 栄人	6年
8	9	上野 陽音	5年
9	10	竹内 成央	6年
10	16	松村 斗真	5年
11	17	長澤 辰	6年
12	18	猪股 青葉	5年
13	22	石塚 脩生	5年
14	24	津崎 海維	6年
15	63	山口 拓海	5年
16	71	新屋敷 圭輔	6年
17	81	近藤 悠成	5年
18	99	高木 翔太	5年
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

7 三重伊勢ボーイズ

代表	大橋 甚	
監督	畑 裕樹	
コーチ	奥田 拓真	
マネージャー		

主将	1	奥田 瑛翔	6年
2	2	見並 奏太	6年
3	3	滝川 琉太	6年
4	4	内田 泰雅	6年
5	5	中子 斗真	6年
6	6	大橋 草介	5年
7	7	一丸 琉心	5年
8	8	奥田 怜臣	4年
9	9	見並 蒼太	4年
10	10	中村 拓貴	4年
11	11	南山 航也	3年
12	12	内田 鈴花	3年
13	17	北岡 聖愛	6年
14	18	北岡 翔陽	6年
15	19	パテル 快	5年
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

8 豊橋・岡崎葵合同ボーイズ

代表	丹羽 英之	
監督	鈴木 具巳	
コーチ	齋藤 隆布	
マネージャー	岡部 寛史	

主将	24	堀尾 成太郎	6年
2	1	川合 悠二	5年
3	4	山崎 態心	5年
4	5	芹沢 悠	6年
5	6	岡部 まな花	5年
6	9	岡本 琉士朗	4年
7	11	田端 結仁	6年
8	18	酒井 啓輔	4年
9	21	谷口 怜皇	6年
10	55	赤松 和磨	5年
11	63	田中 大翔	6年
12	73	三浦 烈央	5年
13	88	志知 隆夢	6年
14	56	岡部 凌芽	3年
15	55	川田 健真	1年
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			



9

東海ボーイズ

	代表	加藤 剛司		
	監督	志賀 裕一		
	コーチ	金井 慎司		
	マネージャー	本多 久		
主将	11	鈴木 篤志	6年	
2	1	本多 功芽	6年	
3	5	内村 優斗	6年	
4	7	小澤 后都	4年	
5	9	松井 廉	4年	
6	17	佐藤 優	5年	
7	18	伊波 凜之介	6年	
8	19	本多 由芽	3年	
9	21	開米 悠生	4年	
10	25	開米 統生	6年	
11	26	モイセエアルチョーム	4年	
12	44	田中 ランディ	4年	
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

10

愛知豊橋ボーイズ

	代表	大竹 香太郎		
	監督	中野 誠司		
	コーチ	岡林 孝仁		
	マネージャー	加藤 恭一		
主将	6	加藤 新大	6年	
2	0	坪井 秀弥	3年	
3	1	木下 純	4年	
4	2	長坂 将吾	5年	
5	3	加藤 未来	3年	
6	4	百武 颯翔	6年	
7	5	河合 光葵	6年	
8	7	梅崎 翔己	4年	
9	8	平野 心太郎	3年	
10	9	牛濱 友暉	6年	
11	10	河合 天翔	4年	
12	17	栗田 拓弥	3年	
13	18	青木 魁	6年	
14	19	鈴木 蒼志	5年	
15	21	岡田 連	2年	
16	22	岡田 類	4年	
17	23	大津 寛太	5年	
18	25	三原 陽斗	5年	
19	28	坪井 楓弥	6年	
20	30	大竹 志拓	4年	
21	39	蒲野 伶王	6年	
22	41	栗田 隼杜	6年	
23	44	伊藤 陸	5年	
24				
25				

11

稲沢中央ボーイズ

	代表	林 透		
	監督	長尾 実		
	コーチ	伊藤 文博		
	マネージャー	石田 侑晴		
主将	20	堀場 梁源	6年	
2	1	山田 大智	6年	
3	4	木全 裕信	6年	
4	5	大山 青葉	4年	
5	6	大隈 楓莉	6年	
6	9	佐藤 湊	6年	
7	10	北川 隆晴	6年	
8	14	加藤 翔太郎	6年	
9	18	赤塚 息吹	6年	
10	19	佐野 裕真	5年	
11	22	広田 爽真	5年	
12	24	原田 昇虎	5年	
13	25	堀場 瑛心	4年	
14	33	後藤 蓮旺	6年	
15	54	腰山 潤人	6年	
16				
17				
18				
20				
21				
22				
23				
24				
25				



神宮奉納 第33回 日本少年野球 小学生 三重県大会
各年度別優勝・準優勝チーム

回数	年度	優勝	準優勝
第1回	平成4年度	兵庫高砂	京都ブレーブス
第2回	平成5年度	津ボーイズ	兵庫高砂
第3回	平成6年度	津ボーイズ	兵庫高砂
第4回	平成7年度	兵庫高砂	伊勢ジャガーズ
第5回	平成8年度	中京エンペラーズ	南都エンゼルス
第6回	平成9年度	東海チャレンジャー	小坂井メッツ
第7回	平成10年度	津ボーイズ	東海チャレンジャー
第8回	平成11年度	四日市トップエース	中京エンペラーズ
第9回	平成12年度	東海チャレンジャー	全泉州
第10回	平成13年度	八尾ファイターズ	岸和田ヤンチャーズ
第11回	平成14年度	四日市トップエース	バッファローズ
第12回	平成15年度	四日市トップエース	津ボーイズ
第13回	平成16年度	東海チャレンジャー	豊川フェニックス
第14回	平成17年度	津ボーイズ	中京エンペラーズ
第15回	平成18年度	中京エンペラーズ	四日市トップエース
第16回	平成19年度	伊勢ジャガーズボーイズ	春日井ボーイズ
第17回	平成20年度	全泉州ボーイズ	尾張ウイングス
第18回	平成21年度	四日市トップエースボーイズ	伊勢ジャガーズボーイズ
第19回	平成22年度	津ボーイズ	四日市トップエースボーイズ
第20回	平成23年度	津ボーイズ	八尾ファイターズボーイズ
第21回	平成24年度	京都バッファローズボーイズ	津ボーイズ
第22回	平成25年度	中京ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第23回	平成26年度	四日市ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第24回	平成27年度	四日市ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第25回	平成28年度	四日市ボーイズ	豊川ボーイズ
第26回	平成29年度	四日市ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第27回	平成30年度	岡崎葵ボーイズ	中京ボーイズ
第28回	令和元年度	岡崎葵ボーイズ	三重伊勢ボーイズ
第29回	令和2年度	中止	中止
第30回	令和3年度	稲沢中央ボーイズ	岐阜ボーイズ
第31回	令和4年度	東海ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第32回	令和5年度	稲沢中央ボーイズ	津ボーイズ



ふれあい・たいせつに



ぎゅーとら

本社 / 三重県伊勢市西豊浜町655番地18 〒515-0592

電話 <0596> 37-5500 (代表)

<http://www.gyutora.com>



携帯会員募集中!

祝 神宮奉納 第33回 日本少年野球 小学生 三重大会



K 球友堂スポーツ

☎ (0596) 28-3563・0950 FAX (0596) 28-8216

<月曜日定休> 伊勢市駅前中央通り



Be The Best

最善を尽くす



<http://zett-baseball.jp/>

ZETT